

学習案内 (シラバス)

| | | | | | |
|----|----|----|---|-----|--------------|
| 教科 | 数学 | 学年 | 1 | 担当者 | 藤井 天 ・ 齋藤 千尋 |
|----|----|----|---|-----|--------------|

◇ 数学科の目標

数学的活動の充実を図り、その楽しさや数学のよさを実感し、活用して考えたり判断したり表現したりしようとする態度を育てる。

◇ 1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|----|----------------|-----|---------------|
| 4 | 正の数・負の数 (26時間) | 1 1 | 平面図形 (18時間) |
| 5 | | 1 2 | |
| 6 | 文字の式 (17時間) | 1 | 空間図形 (19時間) |
| 7 | | 2 | |
| 9 | 方程式 (16時間) | 3 | データの活用 (12時間) |
| 10 | 変化と対応 (18時間) | | |

◇ 評価方法

| 評価の観点 (身に付けたい力) | | 評価の方法 |
|-----------------|---|--|
| 知識・技能 | 数量や図形などについての基礎的な概念や原理、法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に階級値訳したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 思考・判断・表現 | 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の課程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |

◇ 学習のアドバイス

数学は、積み重ねの教科です。小学校で習った算数とのつながりを意識して学習してください。また、学習した内容は、しっかり定着するように復習すると良いでしょう。計算問題を数多くこなすと、自然と計算力は伸びます。正解したときの達成感を味わえるように、何度もチャレンジしてみてください。

[家庭学習の仕方]

授業で配られたワークを中心に学習すると良いでしょう。その日に習った内容のページを、その日のうちにやるようにしましょう。

学習案内 (シラバス)

| | | | | | |
|----|----|----|---|-----|---------------|
| 教科 | 数学 | 学年 | 2 | 担当者 | 糸賀 義雄 ・ 小松 大祐 |
|----|----|----|---|-----|---------------|

◇ 数学科の目標

数学的活動の充実を図り、その楽しさや数学のよさを実感し、活用して考えたり判断したり表現したりしようとする態度を育てる。

◇ 1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|----|---------------|-----|-------------------|
| 4 | 式の計算 (12時間) | 1 1 | 図形の性質と証明 (19時間) |
| 5 | 連立方程式 (13時間) | 1 2 | |
| 6 | 一次関数 (20時間) | 1 | 場合の数と確率 (8時間) |
| 7 | | 2 | 箱ひげ図とデータの活用 (7時間) |
| 9 | | 3 | |
| 10 | 図形の調べ方 (16時間) | | |

◇ 評価方法

| 評価の観点 (身に付けたい力) | | 評価の方法 |
|-----------------|---|--|
| 知識・技能 | 数量や図形などについての基礎的な概念や原理、法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に階級値訳したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 思考・判断・表現 | 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の課程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |

◇ 学習のアドバイス

2年生では、1年生の時に学習した内容をさらに深めていく単元が多いです。躓いたときには、1年生の復習から始めるとよいでしょう。証明など、筋道を立てて考える単元もあるので、ノートにきれいに整理して問題を解くように心掛けましょう。

[家庭学習の仕方]

授業で配られたワークを中心に学習すると良いでしょう。授業で取り組んだことを、その日のうちに復習したりなど、コツコツ進められると定着度が上がるでしょう。

学習案内 (シラバス)

| | | | | | |
|----|----|----|---|-----|---------------|
| 教科 | 数学 | 学年 | 3 | 担当者 | 菊池 聡輔 ・ 小松 大祐 |
|----|----|----|---|-----|---------------|

◇ 数学科の目標

数学的活動の充実を図り、その楽しさや数学のよさを実感し、活用して考えたり判断したり表現したりしようとする態度を育てる。

◇ 1年間の学習計画

| 月 | 学習内容 | 月 | 学習内容 |
|----|----------------------|-----|-------------------|
| 4 | 式の展開と因数分解 (19時間) | 1 1 | |
| 5 | 平方根 (16時間) | 1 2 | 円の性質 (10時間) |
| 6 | 二次方程式 (13時間) | 1 | 三平方の定理 (13時間) |
| 7 | | 2 | 標本調査とデータの活用 (6時間) |
| 9 | 関数 $y = ax^2$ (16時間) | 3 | |
| 10 | 図形と相似 (25時間) | | |

◇ 評価方法

| | 評価の観点 (身に付けたい力) | 評価の方法 |
|---------------|---|--|
| 知識・技能 | 数量や図形などについての基礎的な概念や原理、法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に階級値訳したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 思考・判断・表現 | 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の課程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 | ・定期テスト ・小テスト ・レポート ・授業での取組 など |

◇ 学習のアドバイス

3年生で学習する内容のほとんどが、入試に出題されます。基礎基本から応用問題まで、しっかりと理解するためにも、予習・復習を欠かさずに行いましょう。

[家庭学習の仕方]

ワークを中心に、予習復習を行うと良いでしょう。また、公式等を整理してノートにまとめ、使いこなせるようにしておきましょう。

■令和3年度 未来へひろがる数学 1 年間指導計画案

| 章 | 節 | 配当時数 | 3学期制 |
|-------------------------------------|-------------------|------|------|
| 1章 正の数・負の数(26) | 1節 正の数・負の数 | 5 | 4月 |
| | 2節 正の数・負の数の計算 | 18 | |
| | 3節 正の数・負の数の利用 | 1 | 6月 |
| | 章末問題 | 2 | |
| 2章 文字の式(17) | 1節 文字を使った式 | 7 | 7月 |
| | 2節 文字式の計算 | 8 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| | 1学期(3学期制)の時数：43時間 | | |
| 3章 方程式(16) | 1節 方程式 | 8 | 9月 |
| | 2節 方程式の利用 | 6 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 4章 変化と対応(18) | 1節 関数 | 3 | 10月 |
| | 2節 比例 | 6 | |
| | 3節 反比例 | 5 | |
| | 4節 比例, 反比例の利用 | 2 | 11月 |
| | 章末問題 | 2 | |
| 5章 平面図形(18) | 1節 直線と図形 | 3 | 12月 |
| | 2節 移動と作図 | 8 | |
| | 3節 円とおうぎ形 | 5 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 2学期(3学期制)の時数：52時間 | | | |
| 6章 空間図形(19) | 1節 立体と空間図形 | 11 | 1月 |
| | 2節 立体の体積と表面積 | 6 | 2月 |
| | 章末問題 | 2 | |
| 7章 データの活用(12) | 1節 ヒストグラムと相対度数 | 8 | 3月 |
| | 2節 データにもとづく確率 | 3 | |
| | 章末問題 | 1 | |
| | 3学期(3学期制)の時数：31時間 | | |
| 年間総時数 [標準時数：140時間]：126時間 (予備時数14時間) | | | |

■令和3年度 未来へひろがる数学 2 年間指導計画案

| 章 | 節 | 配当時数 | 3学期制 |
|------------------------------------|-------------------|----------|------|
| 1章 式の計算 (12) | 1節 式の計算 | 7 | 4月 |
| | 2節 文字式の利用 | 3 | |
| | 章末問題 | 2 | 5月 |
| 2章 連立方程式 (13) | 1節 連立方程式 | 7 | 6月 |
| | 2節 連立方程式の利用 | 4 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 3章 一次関数 (20) | 1節 一次関数とグラフ | 11 | 7月 |
| | 1学期(3学期制)の時数：36時間 | | |
| | 2節 一次関数と方程式 | 3 | 9月 |
| | 3節 一次関数の利用 | 4 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| | 4章 図形の調べ方 (16) | 1節 平行と合同 | 10 |
| 2節 証明 | | 4 | 11月 |
| 章末問題 | | 2 | |
| 5章 図形の性質と証明 (19) | 1節 三角形 | 7 | 11月 |
| | 2節 四角形 | 10 | 12月 |
| | 2学期(3学期制)の時数：42時間 | | |
| | 章末問題 | 2 | 1月 |
| 6章 場合の数と確率 (8) | 1節 場合の数と確率 | 7 | 2月 |
| | 章末問題 | 1 | |
| 7章 箱ひげ図とデータの活用 (7) | 1節 箱ひげ図 | 6 | 3月 |
| | 章末問題 | 1 | |
| | 3学期(3学期制)の時数：17時間 | | |
| 年間総時数 [標準時数：105時間]：95時間 (予備時数10時間) | | | |

■令和3年度 未来へひろがる数学 3 年間指導計画案

| 章 | 節 | 配当時数 | 3 学期制 |
|---|------------------------|------|-------|
| 1 章 式の展開と因数分解 (19) | 1 節 式の展開と因数分解 | 13 | 4 月 |
| | 2 節 式の計算の利用 | 4 | 5 月 |
| | 章末問題 | 2 | |
| 2 章 平方根 (16) | 1 節 平方根 | 6 | 6 月 |
| | 2 節 根号をふくむ式の計算 | 7 | |
| | 3 節 平方根の利用 | 1 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 3 章 二次方程式 (13) | 1 節 二次方程式 | 8 | 7 月 |
| | 2 節 二次方程式の利用 | 3 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| | 1 学期(3 学期制)の時数 : 48 時間 | | |
| 4 章 関数 $y=ax^2$ (16) | 1 節 関数とグラフ | 7 | 9 月 |
| | 2 節 関数 $y=ax^2$ の値の変化 | 4 | 10 月 |
| | 3 節 いろいろな事象と関数 | 3 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 5 章 図形と相似 (25) | 1 節 図形と相似 | 8 | 11 月 |
| | 2 節 平行線と線分の比 | 8 | |
| | 3 節 相似な図形の計量 | 5 | |
| | 4 節 相似の利用 | 2 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 6 章 円の性質 (10) | 1 節 円周角と中心角 | 5 | 12 月 |
| | 2 節 円の性質の利用 | 3 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 2 学期(3 学期制)の時数 : 51 時間 | | | |
| 7 章 三平方の定理 (13) | 1 節 直角三角形の 3 辺の関係 | 4 | 1 月 |
| | 2 節 三平方の定理の利用 | 7 | |
| | 章末問題 | 2 | |
| 8 章 標本調査と データの活用 (6) | 1 節 標本調査 | 5 | 2 月 |
| | 章末問題 | 1 | 3 月 |
| | 3 学期(3 学期制)の時数 : 19 時間 | | |
| 年間総時数 [標準時数 : 140 時間] : 118 時間 (予備時数 22 時間) | | | |